

付・粉川昭平博士著作論文目録

- 粉川昭平博士は、古植物学、考古植物学、地質学、昆虫学の分野において多くの業績を残された。この著作論文目録には、139篇の論文、発掘報告書を掲載した。学会講演要旨および報告会資料は含まれていない。
- 粉川昭平。1951。奈良三笠火山。瀬戸内研究連絡紙 No. 2: 3-4.
- 糸魚川淳二・坂本 亨・粉川昭平。1953。奈良坂礫層について。堆積学研究 No. 4: 1, 2.
- 粉川昭平。1953。兵庫県城崎地方におけるヒメハルゼミの新産地。新昆虫 6(10): 26.
- 志井田 功・梅田甲子郎・粉川昭平。1953。吉野川流域大淀・龍門地区。奈良県文化調査報文。奈良県教育委員会, 奈良。
- 梅田甲子郎・粉川昭平。1954。大淀附近の中央帯(「所謂和泉層群」と「鹿塩帯」)。「奈良県総合文化財調査報告書, 吉野川流域」, 14-18。奈良県教育委員会, 奈良。
- 志井田 功・粉川昭平。1954。大和吉野川流域におけるメタセコイア植物化石群を含む“大淀累層”について。「奈良県総合文化財調査報告書, 吉野川流域」, 24-31。奈良県教育委員会, 奈良。
- 粉川昭平・志井田 功。1954。吉野川流域の変成帯及びその南限の問題。「奈良県総合文化財調査報告書, 吉野川流域」, 32-33。奈良県教育委員会, 奈良。
- 梅田甲子郎・粉川昭平。1954。奈良県吉野郡川上村上古に於ける斜長石の巨斑晶をもった輝緑岩について。「奈良県総合文化財調査報告書, 吉野川流域」, 32-33。奈良県教育委員会, 奈良。
- 梅田甲子郎・粉川昭平。1954。吉野川流域の新期火成岩類若干。「奈良県総合文化財調査報告書, 吉野川流域」, 45-48。奈良県教育委員会, 奈良。
- 梅田甲子郎・粉川昭平。1954。吉野川流域の地下資源について。「奈良県総合文化財調査報告書, 吉野川流域」, 49-55。奈良県教育委員会, 奈良。
- 志井田 功・梅田甲子郎・粉川昭平。1954。吉野川流域大淀・川上地区。奈良県文化調査報文。奈良県教育委員会, 奈良。
- 粉川昭平。1954。奈良三笠山付近の地質 - 特に火山活動の年代について - 。地質学雑誌 60: 487-493。
- 粉川昭平。1954。奈良県三笠山およびその周辺の火山層序学的様相 - 特に三笠安山岩の噴出年代について - 。90 pp。養徳社, 天理。
- 粉川昭平。1955。奈良三笠山付近の植物および昆虫化石。地質学雑誌 61: 93-102, pls. 1, 2。
- 粉川昭平。1955。新潟県新津油田付近「陣ヶ峰層」の植物および昆虫遺体。地学研究 8: 122-128。
- Kokawa, S. 1955. On the radial arrangement of Joint-prisms and the fluidal structure observed in the Hozonji volcanic knoll, Nara Pref., Japan. Journal of the Geological Society of Japan 61: 189-194, pl. 4.
- 粉川昭平。1955。植物遺体をめぐる2つの問題。(1)。京都盆地東縁の遺体フロラ, (2) *Menyanthes* と先史地質学との関連。地質学雑誌 No. 11: 7。
- 粉川昭平・吉田純一。1956。奈良盆地底部の含ミツガシワ草炭と弥生式文化層との関係。日本地質学会関西支部報 No. 32: 5-12。
- 粉川昭平。1956。兵庫県玄武洞附近の地質。地質学雑誌 No. 12: 6, 7。
- 粉川昭平。1956。兵庫県玄武洞附近の地質と岩石(豫報)。地学研究 9: 35-54。
- Miki, S., Huzita, K. & Kokawa, S. 1957. On the occurrence of many broad-leaved evergreen tree remains in the Pleistocene bed of Uegahara, Nishinomiya City, Japan. Proceedings of the Japan Academy 33: 41-46.
- 粉川昭平。1957。奈良県月ヶ瀬村より得た植物遺体について。「名勝月瀬, 奈良県月瀬村村誌」, 49-64。月ヶ瀬村, 奈良県。
- 粉川昭平。1957。人文地理学に必要な地質の調査法。「人文地理研究法」(藤岡謙二郎編), 85-94。朝倉書店, 東京。
- 粉川昭平。1957。畿内の低地帯生成の地質学的背景。「畿内歴史地理研究」(藤岡謙二郎編), 41-53。日本科学社, 東京。
- Kokawa, S. 1958. Some tentative methods for the age-estimation by means of morphometry of *Menyanthes* remains. Journal of the Institute of Polytechnics, Osaka City University, Ser. D9: 111-118.
- Kokawa, S. 1958. On the discrete distribution of morphometric values of *Menyanthes* seed remains in Japan. Journal of the Institute of Polytechnics, Osaka City University, Ser. D 9: 119-123.
- 粉川昭平。1959。紀ノ川流域の自然。「河谷の歴史地理, 櫛田川・紀ノ川流域」(藤岡謙二郎編), 310-315。蘭書房, 京都。
- Kokawa, S. 1959. Morphology of *Menyanthes* seed remains in Japan. Journal of the Institute of Polytechnics, Osaka City University, Ser. D10: 45-63.
- 粉川昭平。1959。西宮近傍の植物遺体とその変遷。「西宮市史, 第1巻」, 265-285。西宮市役所, 西宮。
- 志井田 功・荒木慶雄・藤田和夫・市原実・笠間太郎・粉川昭平・梅田甲子郎・山田 純・山本 威。1960。室生火山区の研究 - 特にその南部地域について - 。地質学雑誌 66: 1-16, pls. 1, 2。
- Kokawa, S. 1960. Morphometric reconstruction of the compressed seed remains of *Menyanthes* in Japan. Journal of the Institute of Polytechnics, Osaka City University, Ser. D 11: 79-89.
- 粉川昭平。1961。生駒山地はどうして出来たか。「生駒山地の人文地理」, (1) 生駒の自然」(藤岡謙二郎編), 11-17。大阪教育図書, 大阪。
- Kokawa, S. 1961. Distribution and phytostратigraphy of *Menyanthes* remains in Japan. Journal of Biology, Osaka City University 12: 123-151.
- Kokawa, S. 1962. Age effect on the morphometric values of the fossil *Menyanthes* seed in Japan, represented by Szafarowa's Graphic Method. Journal of Biology, Osaka City Univ., 13: 87-98.

- 粉川昭平．1962．Szaferowa グラフ法によるミツガシワ種子化石の計測値と年代との関係．第四紀研究，2：180-187．
- Miki, S. & Kokawa, S. 1962. Late Cenozoic floras of Kyushu, Japan. Journal of Biology, Osaka City University 13: 65-86, pls.1-12.
- 三木 茂・引田 茂・粉川昭平．1962．新しい地質時代における植物のうつりかわり．Nature Study 8(8) 16-18．
- 粉川昭平．1962．明石，八木海岸の地質見学 - メタセコイア発見 20 年を記念して - ．Nature Study 8(3) 27-29．
- Kokawa, S. 1963. New localities of fossil *Menyanthes* in Japan with reconsideration of its morphometric value distribution. Journal of Biology, Osaka City University 14: 97-105, pls.1, 2.
- 野村 穰・粉川昭平．1964．カンボジア紀行(6)，現地で採集した果実・種子類若干．Nature Study 10: 15-19．
- 粉川昭平・古田純一．1964．奈良盆地の含ミツガシワ草炭層の絶対年代 - 日本の第四紀層の¹⁴C年代 XII．地球科学 No. 73: 41-42．
- 粉川昭平．1964．浜松市附近の植物遺体．「浜松市地質調査報告書」，203-247．浜松市，浜松．
- Kokawa, S. 1965. Fossil endocarp of *Davidia* in Japan. Journal of Biology, Osaka City University 16: 45-51.
- Kokawa, S. 1966. Late Cenozoic floras of the Boso Peninsula, Japan. , Upper Pleistocene floral change. Journal of Biology, Osaka City University 17: 105-149.
- 粉川昭平．1966．昔の植物．「大阪の自然」，20-23．六月社，大阪．
- 粉川昭平．1967．房総半島の後期新生代植物群．，沖積層からえた資料．千葉大学銚子臨海研究所研究報告 No. 9: 1-23．
- 粉川昭平．1967．熊野権現礼拝石の岩質とその原産地について．「四天王寺，埋蔵文化財発掘調査報告，第6巻」，71-72．文化財保護委員会，東京．
- 粉川昭平．1967．宅地造成地の水害と地学教育．地学研究 18: 126-129．
- 粉川昭平．1967．狭山町の地質と化石．「狭山町史，第三巻別編」，1-10．狭山町役場，大阪府．
- 粉川昭平．1971．藤原宮出土植物種子について．「藤原宮跡昭和43年度調査概要」，16-20．奈良県教育委員会，奈良．
- 粉川昭平・徳永重元．1971．実．「化石の研究法」(化石研究会編)，87-91．共立出版，東京．
- 粉川昭平．1971．大台ヶ原の地形と地質．「大台ヶ原山．自然と探勝ガイド」，2，大台ヶ原の自然を守る会，奈良．
- 粉川昭平．1971．池上遺跡出土の植物種子類について．「昭和46年度第2 阪和国道内遺跡発掘調査報告書」，4，57-64．第2 阪和国道内遺跡発掘調査会，大阪府．
- 粉川昭平．1973．瓜生堂遺跡出土の植物種子類について．「瓜生堂遺跡」，73-75，pls. 39, 40．瓜生堂遺跡調査会，東大阪．
- 粉川昭平．1973．種子・果実などの遺物の調査．考古学と自然科学 6: 69-72．
- 粉川昭平．1974．6号住居址埋土出土の果実について．「鳥取県倉吉市服部遺跡発掘調査報告，遺物編」，47．倉吉市教育委員会，倉吉．
- 粉川昭平．1974．植物遺体．「菊川町岸本遺跡」，山口県埋蔵文化財調査報告書第3集，12．山口県教育委員会，山口．
- 粉川昭平．1974．故三木 茂先生，弔辞．地学研究 25: 314-315．
- 粉川昭平．1974．新会長に粉川昭平氏，ごあいさつ．Nature Study 20(10): 106．
- 粉川昭平．1974．炭化果実について．「鳥取県服部遺跡発掘調査報告，遺物編」，47．倉吉市教育委員会，倉吉．
- 粉川昭平．1975．日本の後期新生代の古果実学の材料．「日本化石集，第30集」，175-180．築地書館，東京．
- 粉川昭平．1975．珍しい木の実の化石 - カンラン属 - ．Nature Study 21: 14-19．
- 粉川昭平・田村道夫．1975．植物の系統と進化(NHK 生命の科学シリーズ6)，259 pp．日本放送出版協会，東京．
- 粉川昭平．1976．花泉下金森遺跡の種子類．「花泉下金森遺跡」，14-15．花泉町教育委員会，岩手県．
- 粉川昭平．1976．板付遺跡出土の種子について．「板付 - 市営住宅建設にともなう発掘調査報告書，1971～1974」，福岡市埋蔵文化財調査報告書，第35集，89-104．福岡市教育委員会，福岡．
- 粉川昭平．1976．福岡市鶴町遺跡出土の種子について．「鶴町遺跡」，50-53，福岡市埋蔵文化財調査報告書，第37集(本文冊)．福岡市教育委員会，福岡．
- 粉川昭平．1976．植物群の変遷．「日本の第四紀研究 - その発展と現状 - 」(日本第四紀学会編)，207-214．東京大学出版会，東京．
- 粉川昭平．1977．福岡市四箇J-10区出土の種子について．「福岡市西区四箇周辺遺跡調査報告書(1)」，福岡市埋蔵文化財調査報告書，第42集，83-87，pls. 39-43．福岡市教育委員会，福岡．
- 粉川昭平．1977．植物遺体の同定．「新潟県中魚沼郡津南町，沖ノ原遺跡，発掘調査報告書」，津南町文化財調査報告書，No. 12，66-67，pl. 59．津南町，新潟県津南町．
- 粉川昭平．1977．埴輪片についての所見．「メスリ山古墳」(奈良県立橿原考古学研究所編)，奈良県史跡名勝天然記念物調査報告，35冊，166．奈良県教育委員会，奈良．
- 粉川昭平．1977．メタセコイアの雄花．葦牙 No. 32: 4．
- 粉川昭平．1977．諸岡遺跡14号甕棺近傍出土の炭化種子について．「板付周辺遺跡調査報告書(4)」，福岡市埋蔵文化財調査報告書，第38集，115-116，pl. 1．福岡市教育委員会，福岡市．
- 粉川昭平．1977．植物遺体について．「今宿バイパス関係埋蔵文化財調査報告 - 福岡市西区・糸島郡前原町所在遺跡の調査」，第5集，69-76．福岡県教育委員会，福岡．
- 粉川昭平．1977．古代の木の实の話．「第16回大阪市立大学，婦人の夏期大学講座テキスト」，13-22．大阪市立大学，大阪．
- 森 浩一・粉川昭平・金子浩昌・安田博幸・渡辺直経．1978．座談会，3世紀の日本列島．科学朝日 1978(2): 40-48．
- 粉川昭平．1978．長越遺跡の種子の調査．「播磨・長越遺跡，別冊」，351-354，pls. 192, 193．兵庫県教育委員会，神戸．
- 粉川昭平．1978．植物遺体．「桂見遺跡発掘調査報告書」，62-

- 70, 図版 33-37. 鳥取市教育委員会, 鳥取.
- 粉川昭平. 1978. 人類遺跡に伴う植物遺体群の古生態学的性質. 糸魚川淳二・鎮西清高・粉川昭平, 古生態学と古環境学 - 日本の新生代層を例として -, 「日本の新生代地質 (池辺展生教授記念論文集)」, 162-165. 池辺展生教授退官記念事業会, 大阪.
- 江坂輝弥・粉川昭平・藤原宏志. 1978. 座談会: イネの伝来. 「地下に歴史を掘る, 日本の考古学百年」, 151-184. 朝日新聞社, 東京.
- 粉川昭平. 1978. 高山市ツルネ遺跡の種子類について. 「ツルネ遺跡発掘調査報告書」, 47-50. 高山市教育委員会, 高山.
- 粉川昭平. 1979. 縄文時代の栽培植物. 考古学と自然科学 No. 12: 110-114.
- 粉川昭平. 1979. 平城宮跡第 99 次発掘調査種子分析. 「平城宮整備調査報告」, 92-93, pl. 8. 奈良国立文化財研究所, 奈良.
- 粉川昭平. 1979. 出土種子類の観察. 「朝酌川河川改修工事に伴うタテチョウ遺跡発掘調査報告」, 180-187, pl. 72. 島根県教育委員会, 松江.
- 粉川昭平. 1979. 前田耕地遺跡の炭化物. 「前田耕地」, 216-217. 秋川市教育委員会, 秋川.
- 粉川昭平. 1979. 春日市大字上白水辻田遺跡谷地区出土の種実類. 「山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告, 第 11 集, 春日市大字上白水門田・辻田所在門田遺跡谷地区の調査」, 155-159, pl. 87. 福岡県教育委員会, 福岡.
- 粉川昭平. 1979. 春日市大字上白水辻田遺跡の種実類について. 「山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告, 第 12 集, 春日市大字上白水所在辻田遺跡の調査」, 141-143, pl. 117. 福岡県教育委員会, 福岡.
- 粉川昭平. 1980. 種子類について. 「池上・四ツ池遺跡, 第 6 分冊, 自然遺物編」, 33-60, pls. 21, 22. 大阪文化財センター, 大阪.
- 粉川昭平. 1980. 瓜生堂遺跡出土の植物種子. 「瓜生堂, 近畿自動車道天理 - 吹田線工事に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書」, 437-440, pls. 1-4. 大阪府教育委員会・大阪文化財センター, 大阪.
- 粉川昭平. 1980. がんげつ遺跡出土の炭化物について. 「がんげつ遺跡, 第 2 次発掘調査報告書」, 瀬峰町文化財調査報告書第 3 集, 24-25, pls. 10, 11. 瀬峰町教育委員会, 宮城県.
- 粉川昭平・渡辺 誠. 1980. 遺跡に伴う種実類について. 「自然科学の手法による遺跡・古文化財等の研究, 総括報告書」, 234-235. 文部省科研費, 特定研究「古文化財」総括班, 東京.
- 粉川昭平. 1980. 広田遺跡大溝出土の種実類について. 「二丈・浜玉道路関係埋蔵文化財調査報告」, 123-125, pl. 51. 福岡県教育委員会, 福岡.
- 粉川昭平. 1980. 諏訪遺跡出土の種子類. 「諏訪遺跡発掘調査報告書」, 日立市文化財報告, 第 7 集, 189, pl. 70. 日立市教育委員会, 日立.
- 粉川昭平. 1980. 炭化種実類について. 「碓ヶ関村古館遺跡発掘報告書」, 青森県埋蔵文化財調査報告書第 54 集, 535-537. 青森県教育委員会, 青森.
- 粉川昭平. 1980. 論文にみる日本の科学 50 年: Miki, S. 1941. On the change of flora in Eastern Asia since the Tertiary Period (I) The clay or lignite beds flora in Japan with special reference to the *Pinus trifolia* beds in Central Hondo. Jap. Jour. Bot., 11: 237-303. 科学 50 (記念増刊号): 36.
- 粉川昭平. 1980. 福岡市瑞穂遺跡出土の種子類. 「瑞穂 - 福岡市比恵台地遺跡」, 205-207, pls. 1, 2. 日本住宅公団九州支社, 福岡.
- 粉川昭平. 1981. 綾羅木郷遺跡出土の炭化種実類. 「綾羅木郷遺跡発掘調査報告, 第 1 集」, 550-553, pl. 132. 下関市教育委員会, 下関.
- 粉川昭平. 1981. 宮城県清水遺跡出土の植物遺存体. 「東北新幹線関係遺跡調査報告書」, 宮城県文化財調査報告書, 第 77 集, 423-438, pls. 1, 2. 宮城県教育委員会・日本国有鉄道仙台新幹線工事局, 仙台.
- 粉川昭平. 1981. 九州北部の縄文遺跡の植物遺体. 月刊考古学ジャーナル No. 192: 6, 7.
- 粉川昭平. 1981. 仙台市六反田遺跡出土の種実類. 「仙台市大生田六反田遺跡発掘調査報告書, 名取川下流域の縄文時代中期 - 平安時代の集落跡」. 仙台市文化財調査報告書第 34 集, 234. 仙台市教育委員会・日本電信電話公社東北電気通信局, 仙台.
- 粉川昭平. 1981. 瓜生堂・巨摩廢寺遺跡出土の植物種子. 「巨摩・瓜生堂, 近畿自動車道天理 - 吹田線工事に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書」, 385-391, pl. 19. 大阪府教育委員会・大阪文化財センター, 大阪.
- 粉川昭平. 1982. 日高遺跡出土の栽培植物種子の同定. 「日高遺跡 - 関越自動車道 (新潟線) 地域埋蔵文化財発掘調査報告書, 第 5 集」, 342-344. 群馬県教育委員会, 前橋.
- 粉川昭平. 1982. 田能遺跡出土の植物遺物. 「尼崎市文化財調査報告集, 第 15 集. 田能遺跡発掘調査報告書」, 581-585. 尼崎市教育委員会, 尼崎.
- 粉川昭平. 1982. 縄文時代の植物 - 主として果実・種子を中心に -. 「日本の美術: 4, No. 191, 縄文時代 (後期・晩期)」, 87-94. 至文堂, 東京.
- 粉川昭平. 1982. 考古地理学と生物, 植物 (1). 「講座考古地理学, (1) 総論と研究法」, 216-228. 学生社, 東京.
- 渡辺 誠・粉川昭平. 1982. 菜畑遺跡の大型種子. 「菜畑 - 佐賀県唐津市における初期稲作遺跡の調査, 分析・考察編」, 467-473. 唐津市教育委員会, 唐津.
- 粉川昭平. 1983. 縄文人の主な植物食糧. 「縄文文化の研究, 2. 生業」(加藤晋平・小林達雄・藤本 強編), 42-49. 雄山閣出版, 東京.
- 粉川昭平. 1983. 和爾・森本遺跡出土の子実類. 「天理市和爾・森本遺跡」(奈良県立橿原考古学研究所編), 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告, 第 45 冊, 223-225. 奈良県教育委員会, 奈良.
- 粉川昭平. 1983. 多聞寺前遺跡第 一層出土の虫ごぶについて. 「多聞寺前遺跡」, 693. 多聞寺前遺跡調査会, 東久留米.
- 粉川昭平. 1984. 佐堂遺跡から出土した植物種子. 「佐堂 (その 1)」, 近畿自動車道天理 - 吹田に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書, 89-90, pl. 1. 大阪府教育委員会・大阪文化財セ

- ンター, 大阪.
- 粉川昭平・吉井亮一. 1984. 江上遺跡群出土の種実遺体. 「北陸自動車道遺跡調査報告, 上市町木製品, (本文)・総括編」, 79-88, pls. 1-4. 上市町教育委員会, 富山県.
- 泉 拓良・中堀謙二・粉川昭平・嶋倉巳三郎. 1985. 試掘調査の成果. 「京都大学埋蔵文化財調査報告」, 第 部, 調査報告編」, 11-30. 京都大学埋蔵文化財研究センター, 京都.
- 南木睦彦・山尾正之・粉川昭平. 1985. 北白川追分町遺跡出土の種実類. 「京都大学埋蔵文化財調査報告」, 第 部, 自然科学的調査編」, 113-138, pls. 24-33. 京都大学埋蔵文化財研究センター, 京都.
- 粉川昭平. 1985. 安永田遺跡その他出土の植物遺体. 「安永田遺跡 - 佐賀県鳥栖市に所在する安永田遺跡銅鐸鑄型出土地点の調査 - , 分析・考察編」, 542-543. 鳥栖市教育委員会, 鳥栖.
- 粉川昭平. 1985. 美園遺跡出土の植物遺体. 「美園. 近畿自動車道天理 - 吹田に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書」, 552. 大阪府教育委員会・大阪文化財センター, 大阪.
- 粉川昭平. 1985. 都立一橋高校出土の果実・種子類について. 「江戸, 都立一橋高校地点発掘調査報告」, 625-634, pls. 284, 285. 都立一橋高校内遺跡調査団, 東京.
- 粉川昭平. 1985. 坂尻遺跡出土の種子同定について. 「坂尻遺跡, 自然科学編」, 57-58. 建設省中部地方建設局・静岡県教育委員会・袋井市教育委員会, 袋井.
- 粉川昭平. 1986. 土器形式と一自然科学者の感想. 月刊考古学ジャーナル No. 261, 1.
- 百原 新・三田村宗樹・粉川昭平. 1986. 奈良富雄川河床から産出した鮮新世イヌカラマツ化石. 奈良植物研究 No. 9:21-27, pl. 1.
- 黒松康悦・粉川昭平. 1986. 亀井遺跡出土の大型植物遺体. 「亀井 (その2), 近畿自動車道天理 ~ 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書」, 339-388, pls. 4-30. 大阪府教育委員会・大阪文化財センター, 大阪.
- 粉川昭平. 1986. 矢部遺跡出土の植物遺体について. 「矢部遺跡」(奈良県立橿原考古学研究所編), 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告, 第49冊, 271-272, pls. 1, 2. 奈良県教育委員会, 奈良.
- 粉川昭平. 1986. 田原本町の植物化石. 「田原本町史, 本文編, 地理編」, 983-990. 田原本町, 奈良県田原本町.
- 粉川昭平. 1986. 長崎県北有馬町今福遺跡の種子類. 「今福遺跡」, 長崎県文化財調査報告書, 第84集, 313-316. 長崎県教育委員会, 長崎.
- 粉川昭平. 1986. 鷹野遺跡より出土した炭化物の種子について. 「鷹野遺跡」, 長崎県文化財調査報告書, 第85集, 385-386. 長崎県教育委員会, 長崎.
- 金原正明・粉川昭平. 1989. 上之宮遺跡第5次調査出土植物性遺物の検討. 「奈良県桜井市南部特定土地区画整理事業にかかわる埋蔵文化財発掘調査報告書」, 159-172, pls. E-N. 櫻井市教育委員会, 桜井.
- 粉川昭平. 1989. 下堀切遺跡の大型種子. 「下堀切遺跡 II- 熊本県八代市豊原下町所在の遺跡調査」, 八代市文化財調査報告書, 第4集, 56-58. 八代市, 八代.
- 粉川昭平. 1989. 和爾・森本遺跡出土の大型植物遺体について. 「和爾・森本遺跡」(奈良県立橿原考古学研究所編), 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告, 第58冊, 179-182. 奈良県教育委員会, 奈良.
- 粉川昭平. 1989. 大分県大野町代ノ原の種子化石. 「哺乳動物化石の産状と旧石器文化」(稲田孝司編), 岡山大学文学部研究叢書2. 付編, 大分県大野町代ノ原ゾウ化石産地の地質と植物化石, 225-229. 岡山大学文学部, 岡山.
- 粉川昭平. 1990. タテチヨウ遺跡出土の植物種子. 「タテチヨウ遺跡発掘調査報告書」, 430-433. 島根県教育委員会, 松江.
- 粉川昭平. 1990. 三木茂先生の研究とメタセコイアの発見(要旨). 植生史研究 No. 5: 49-55.
- Momohara, A., Mizuno, K., Tsuji, S. & Kokawa, S. 1990. Early Pleistocene plant biostratigraphy of the Shobudani Formation, Southwest Japan, with reference to extinction of plants. The Quaternary Research 29: 1-15.
- 粉川昭平. 1990. 古生物. 「奈良県史, 第2巻. 動物, 植物」, 355-359. 奈良県史編集委員会, 奈良.
- 粉川昭平. 1991. 栽培植物の遺物同定についての感想. 月刊考古学ジャーナル No. 330: 4.
- 粉川昭平. 1991. 種実. 「同志社高等学校理科館改築に伴う埋蔵文化財の調査」(同志社大学校地学術調査委員会編), 28-30. 同志社大学校地学術調査委員会, 京都.
- 金原正明・粉川昭平. 1991. 東安堵遺跡における植物遺体の検討. 奈良県文化財調査報告書 61:31-42, pls. 12-19. 奈良県立橿原考古学研究所, 橿原.
- 粉川昭平・清水康二. 1991. 吉備塚古墳表採の銅鏡について. 青陵 No. 77号: 1-5.
- 粉川昭平. 1993. ミンミンゼミ- 都会に進出. Nature Study 39: 83.
- 粉川昭平. 1996. 西片町遺跡出土種子の同定. 「西片町遺跡」, 52-54. 熊本県教育委員会, 熊本.
- 塚腰 実・粉川昭平. 1996. 河内長野市小山田町の大坂層群から産出した植物化石. 大阪千代田短期大学紀要, No. 25:1-4.
- 粉川昭平. 2000. 唐招提寺のイヌカラマツ. 奈良植物研究会会報 No. 72: 21-22.
- (塚腰 実, 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 大阪市立自然史博物館; 南木睦彦, 〒651-2188 神戸市西区学園西町3-1 流通科学大学; 辻 誠一郎, 〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117 国立歴史民俗博物館)